



佐川急便東京 SC を応援する集団、東京レイダースの“紙”(仮) 2003  
~ 愛媛のカタキは海老名で討つ! タダで J には行かせません、の巻 ~

23/09/2003 Japan football league week-21 SAGAWA TOKYO SC vs EHIME FC

・What is SAGAWA TOKYO SC? (佐川東京とは何か?)

さあ、リーグ再開です。棚からぼた餅が一杯おっこってきた[(c)岡ちゃん]のか? 前期はるか彼方だった首位、Honda とは暫定で勝ち点差 7、大塚とは 4 差の 3 位となかなかオイシイ位置につけている佐川東京。天皇杯出場権をゲットした流れをモノにして、一気にリーグもいきたいところ。海老名の皆様応援ヨロシクお願いします!

江戸開府 400 周年の今年、佐川東京が首都のフットボールシーンを駆けぬける。

われわれ「東京レイダース」は、佐川東京 SC を応援する、非公認、非社員の集団です。Web サイトは <http://www.tokyoraiders.net/> です。(この紙のバックナンバーも掲載を検討中) 試合速報もある各種携帯ユーザー向けサイトは、i-mode なら <http://www.tokyoraiders.net/i/> です。その他、JSKY は 末尾を /i/、Ezweb は 末尾を ezX/ に、H"/PDX は 末尾を pdx/index.txt に変更して、れっつ、あくせす!

いつも声を出して応援しているのも何を隠そう我々です。お騒がせしています。もし良かったら、一緒に佐川東京の“江戸前フットボール”を応援しませんか? お気軽に声を掛けて下さい。

・Information (情報コーナー)

9月6日の、東京トーナメント決勝戦で横河武蔵野FCを撃破し優勝。「東京代表」として天皇杯本戦の出場権をゲットした。天皇杯初戦は、11月30日西が丘サッカー場での九州 INAX 戦。2 回戦はルミノソ狭山 vs 駒沢大学の勝者と同じく西が丘で、3 回戦はヤマハスタジアムでジュビロ磐田と激突する。

・Today's enemy (ホンジツノテキ) 1970年に創立。現在Jリーグ参入を目指して準備を進めている愛媛FC。順位的にも昨年は6位、今年はこれまでのところ4位につけ、着々と夢に向かって前進している「市民クラブ」。 昨年の観客動員数は平均1試合 1,000人超と人気クラブである。県民への定着ぶりがうかがえますね。ケッ! システムは4-4-2の中盤ダイヤモンド。組織的な中盤が素早くプレッシャーを掛けカウンターを狙う。注目選手はプレイングマネージャーのCB大西、得点力もある同じCB星野、スピードとテクニックを併せ持つ司令塔の濱岡。スピードを武器として得点を重ねるエース友近。 前期、アウェイでは4-1と手痛すぎる大敗を喫した。芝の悪さと中盤でのミスを付け込まれ、速攻を仕掛けられた結果だ。愛媛がJ入りを掛けるなら、佐川東京は男の意地を掛ける。やられたら、やりかえせ。

・Latest Game (前試合より) 【Tokyo tournament finale】Vs Yokogawa musashino FC ~ 国立西が丘サッカー場

序盤、横河が左サイドからペースを握る。諏訪園のパスから池上にフリーで狙われ、ピンチを招く。中盤の守備と両サイドからの攻撃が機能し始め佐川東京が流れをつかみ始めると、26分、左サイド米山からの絶妙な浮きダマのパスに、小幡が抜け出して左足ダイレクトで流し込むファインゴールで先制。後半、横河はFW末吉を投入、2トップに変更して攻勢にかかるも、佐川東京の堅守に阻まれ消耗。69分、熊谷のスルーパスから途中出場のマサオが抜け出し、ラストパス。これと同じく途中出場の馬目が叩き込み、2点目。ロスタイムにもPKで熊谷がゲットし0-3終わってみれば危なげなく、初めての東京代表の座についた。

・Player of S.T.S.C. (佐川東京のオニイサン) ~ 海老名凱旋キャプテン鈴木俊【6】

「天皇杯出場」(おめでとうございます)ありがとうございます。キツかったですね~、やっぱり(苦笑)。予選からっていうのは... (溜息)。(国土館戦は素晴らしい活躍でしたね)いやいや(笑)、でもすごい身体軽くて! ちよう

どエリース戦のしよっぱなで足捻挫して一週間ほとんど練習していなかったんですけど、逆にそれが良かったみたいで(笑)、あの時は自分自身かな~り(強調して)キレキレでしたな! 「天皇杯へ向けて」(3回戦が磐田という噂が...)マジっすか! ホントっすか?(興味津々に)ジュビロ...。そうっすね、当って砕けるじゃないですけど、とりあえず全力でぶつかっていける相手なんで。まずJ1と当るところまでは行きたいですね。「今シーズン」やっぱり開幕直前に竹谷が怪我して急にメンバーが変わったりしてゴタゴタしたってのもあったんですけど、あそこでつまづいたのは痛かったんですけど、後で修正できた部分もあるし...今年ちょっと失点が多いんですよ。(愛媛にも)4-1でやられているし。怪我人が多かったってのもあってベストなメンバーを組めない事が続けて何試合もあったので。まあ、メンバーが入れ替わった時にギクシャクするのは前期は特に多かったですね。「ディフェンスライン」(このところラインを上げてきている?)意識的にですね。やっぱり中盤をコンパクトに保つてのと、あとまあ前期の最初はFWのラインからもボール取りにいったんですけどそこはあまり行かずに中盤の人数を多くしてそこで取れたらいいかなって考えで後ろも上げているんですよ。(時々変則4バック気味になりますね?)あります?それは意識的じゃないっすね。流れでたまたま(笑)。(相手の)左サイドにボールがあった時は公平が引いて4枚くらいになっていると思いますけど、逆もたぶんヨネがそうなっていると。「キャプテンとして」そうですね、やっぱり個性の強いメンバーが多いのでそこを上手く気分良く仕事させるのが僕の仕事で、まあ個人的に話をしたりとかよくしてるんですけどね。でも試合になっちゃうとお互いカーッとなったりするんでなかなか難しいですね(苦笑)。まあ、でも僕がそんなに声を出さなくても周りも出すようになってきてますし、そんなにキャプテンだからっていう意識はないですね。(寮でも?)全然ないですよ(笑)。「アピールポイント」3枚のディフェンスの両脇のストッパーをうまく使いながら相手の攻撃を受け止めるっていう。読みとか、そういうところですかね。パスの出所とか、やっぱり自分そんなに(身体が)強い方じゃないんで考えてプレーしないとやっていけない。あと、フィードは自信あります。意識的に長いボール蹴るようにしていますし、そこそこ...自分のには正確かなと思います(笑)。「目標、憧れのフットボーラー」今はそんな好きな選手いないんですけど、やっぱりバレージ(元ACミラン引退)が好きで。(背番号が同じですね)ハハ、今はそうですね!子供の頃、中学に入った頃から好きで...いいイメージをもって。「今後の目標」まあ出来る限り現役にこだわりながら、コーチの勉強も...ゆくゆくは教える職業に就きたいですね。まあ現役の間にJFLで優勝したいってのもありますし、もう一回天皇杯でJ1とやって勝ちたいってのもあります! 「海老名について」ハハハ(笑)(高校卒業まで?)ハイ、高校を卒業するまで、むかーし、ぼーんと、なーんにもなかったんですよ(強調)!最近やっと、駅前にショッピングセンターが出来てだいぶ開けて、シネコンとかも二つくらい入って!でも、(会場の)海老名の総合グラウンドってほとんど厚木なんですよ!住所的にはほぼ厚木に近くて、あの周りはホンッと何もありません(キツパリ)。でも、いい街っすよ(最高の笑顔で)! 「愛媛戦」やっぱり全員で守備の意識をしっかり持って、うちのチームは前半失点0でいくと後半FWが絶対点取れるんで、まずは前半0-0でもいいんでしっかり!勝利ですね。もちろん、「ホーム」なんで。「ファンへ一言」そうですね、...こないだ何って言ったっけなあ。(小声で)覚えてない?(笑)...んー、ディフェンスの事って見る人にはなかなかわからないじゃないですか。僕とかのプレーもなかなか判り辛いんですけど、そこを見てもらいたいですね。どうしてこう動いているのかな?とか。「次回ゲストの加藤選手へ一言」竜さんはホント後ろに居てくれるだけで安心感があるんで、竜さんの声によってやる事もハッキリしてきますし、ああいうベテランが後ろにいと落ち着いてプレー出来ます。 <完>

・Who's Next!?(次はどいつだ!?) JFL第22節 '2度勝つところには3度勝つ。'Vs 国土館大学 9月28日(土)14時 ~ 等々力陸上競技場 JFL第23節 '帰ってきた鴨川シリーズ。'鯨とフラワーパークがキミを待っている。 Vs ソニー仙台FC 10月4日(土)13時 ~ 鴨川陸上競技場